

# 【本会議概要】主な補正予算の内容など

(主な補正予算の内容)

項目	内容	補正 予算額
中小企業価格転嫁促進事業(※)	物価高騰の影響を適切に価格転嫁できていない中小事業者に対し、 <b>価格転嫁に向けた取り組みを促進するため、支援金を支給</b>	12.3 億円
子どもの転落防止のための補助錠の配布	6歳未満の子どもがいる世帯に対し、 <b>窓等に設置する補助錠を配布</b> することなどにより啓発	1.4 億円
学校設備等の改修	法廷点検の結果に基づく設備等の改修	3.3 億円

※ **中小企業支援** 「**中小企業価格転嫁促進支援金**」について 【お申込み期限: 12/28(木)】 エネルギー価格や原材料費の高騰、労務費の上昇を受けているものの、**※詳細はコチラ↓** 適切に価格転嫁できていない中小企業者の皆様を対象に、取引先との価格交渉等の価格転嫁に向けた取り組みを促進するため、支援金が支給されます。



(支援金額) ※直近決算期の売上高に応じて、以下5つの区分で支援が行われます。

直近1期の売上(収入)高	支援金額
～5千万円以下	20,000円
5千万円超～1億円以下	40,000円
1億円超～5億円以下	60,000円
5億円超～10億円以下	80,000円
10億円超～	100,000円

## ご意見やお困りごと、お聞かせください!

大島ひでひろの市会報告をご覧いただき、誠にありがとうございます。皆様の声を市政に届けて、より良い名古屋をつくるための仕事をしてまいります。市政へのご意見やお困りごとなどございましたら、お気軽にメール(hidehiro.oshima.ra@gmail.com)または、公式LINE(右記QRコード)までご連絡ください。**どんな内容でも、お気軽にお問い合わせください!**



身を切る改革、維新だからできる。



日本維新の会 名古屋市議員(名東区選出)

# 大島ひでひろ 市政報告 vol. 2

～古い政治を壊す。新しい政治を創る。～

## ◇◇ いつもありがとうございます ◇◇

名古屋市会・9月定例会が9/11-10/12に渡り、開催されました。

4月に議会へ送り出していただいたから、はや半年。

皆様のご支援のお陰で、活動をさせていただいております。

そしてこの間、多くの方々から今の政治に対する不満や不安のお声を聴かせていただきました。

私自身、直面する政治や行政の旧態依然の在り方に疑問を感じ、「今、政治が変わらなければいけない。」その思いで、活動しています。

名古屋市会で、日本維新の会はたった一人の小さな存在。

そうであっても、「大島がいてよかった」と思っていただけのように、

信念を持って、職務に邁進してまいります。

今後とも大島ひでひろへのご指導、宜しくお願い申し上げます。

名古屋市議員

# 大島ひでひろ



昭和60年名古屋生まれ/愛知県立明和高校、中央大学法学部卒/郵便局(現・日本郵便)入社後、社長秘書、経営企画部など歴任/愛知維新の会事務局次長を経て、令和5年名古屋市議員選挙(名東区)初当選/現所属:日本維新の会名古屋市議員、愛知維新の会幹事長代行



## 【本会議】質問テーマは「小学校の部活動」

名古屋市では、年間約14億円の予算を投入し、市立小学校の部活動運営を「新たな運動・文化活動」という名称で、民間に委託しています。実は大島も、最近まで名東区内の小学校で、部活動の指導者をしていました。その経験を通じて感じた「このままではいけない」という想いを、今回質問でぶつけました。(内容は要約/一部抜粋)



### 子どもたちの参加意欲は、高学年になるほど低下。

部活動の民間委託の主眼の1つは、学校の先生方の負担軽減など”大人目線”のもの。一方、この活動における“子ども目線”でのメリットが、現場にいてもよくわからない。現場では、「トラブルさえなければOK」といった”大人の事なかれ”とも思える空気があり、熱意を持った指導者の方が、この活動から離れていく姿を、実際に目の当たりにしてきた。令和4年、検証委員会が作成した報告書によれば、高学年になるにつれて、この活動を「楽しい」と感じる児童の割合は減り、実際の参加率も低下する傾向が明らかになっている。

(参考)「新たな運動・文化活動」の「学年別参加率」と「活動の楽しさ」調査



### 「何のための活動」か。ビジョンづくりは放置されたまま。

さらに、検証委員会による報告書では、「この活動にふさわしい成果指標を決めるべき」と提言されている。にもかかわらず、その検討は進まず、一年以上放置されている。つまり、「この活動を経験した児童が、その後どう成長してほしいのか」という、この活動を評価するための視点が無い。言い換えれば、子どもたちを預かる活動の目的が曖昧なまま、漫然と時間が経過していることに他ならない。この点について、教育委員会の見解と今後の見通しなどを問う。

### (教育長答弁) 活動充実のため、指標の設定を速やかに。

「この活動に参加したことによる効果」といった観点からの指標を定めることは、市立小学校における「新たな運動・文化活動」をさらに充実させるうえで必要であると認識。検証委員会の提言から1年が経過していることから、速やかに成果指標を設定したい。

※質問の様子はYoutubeでも閲覧可能です。 →  
左記QRコードより、ぜひご覧ください! →



## 【委員会】「決算案」議論、大島の問題提起

9月議会の1つの大きなテーマは、「決算案の認定」。つまり、議会が市役所の1年間の税金の遣い方を審査し、決算案を認定します。個別項目の審査は、各委員会(少人数で専門的な議論を行う場)で行われます。大島も、所属する経済水道委員会において、当局と様々な議論を交わし、問題提起を行いました。(内容は要約/一部抜粋)

### (経済局関連) NAGOYA BOOST 10000について

平成30年から続くこの事業が、名古屋にイノベーションが生まれる風土づくりに今後も役割を果たすため、イベント開催が目的とならないよう、絶えずプログラムの魅力を高めることに取り組み、積極的な発信を行うこと。

<補足①;NAGOYA BOOST 10000とは?>  
ビジネスの創出、若手人材育成などを目的に、参加者同士がチームを組んで、ビジネスアイデアの具現化を目指す、名古屋市が主催するプログラムです。  
(詳細は右記QRコードをご参照ください)



### (観光文化交流局関連) 名古屋市のMICE誘致について

産業集積地である名古屋で大規模な見本市・展示会を開催することで、名古屋の産業のさらなる発展に繋がられる効果が期待される。その意味で、昨年オープンしたポートメッセなごやの新展示館を最大限活かしてほしい。

<補足②;MICEとは?>  
企業等の会議(Meeting)、報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字で、多くの集客などが期待される、ビジネスイベントなどの総称です。

### (上下水道局関連) 上下水道料金の収納方法について

ニーズの変化に合わせて、スマホ決済など市民の方々にとって利便性が高い方法を柔軟にラインナップしていくとともに、コストを最適化するため、手数料がより安価な決済手段の利用促進に向けた広報の工夫や発信強化を、これまで以上に行うこと。

<補足③;名古屋市の水道料金の支払い方法は?>  
①口座振替、②納入通知書、③クレジットカードの3種類。  
このうち、②納入通知書ではスマートフォン決済が導入されるなど利便性が高まる一方、一件あたりに必要な費用を比べると…  
①口座振替が一番安価で、③クレジットカード、②納入通知書の順に高額になります。(口座振替を基準にすると、クレカは8倍以上、納入通知書は15倍以上の費用が生じます。)

(参考) 上下水道料金の収納方法別の利用割合

	R3	R4	増減	費用
口座振替	70.6%	67.2%	-3.4%	安
納入通知書	19.6%	19.2%	-0.4%	高
(うち、スマホ決済)	(0.0%)	(0.5%)	(+0.5%)	
クレジットカード	9.8%	13.6%	+3.8%	中

